

自治体の仲間

1995年2月5日

第199号

有料機関紙・毎月2回5・20日発行 1部20円

日本自治体労働組合総連合

被災されたみなさまに、心からお見舞い申し上げます。

自らの家庭をも犠牲にし献身的に不眠不休で救援にあられる兵庫のみなさんや、物心の救援をいただいた全国のみなさんに、深く敬意を表します。自治労連は、住民の命と安全を守る住民本位の地方自治めざし全力をあげます。

日本自治体労働組合総連合 中央執行委員長

小林洋二

全国からの支援に励まされ不眠不休で闘う

阪神大震災



自治労連があつて本当によかった
仮設住宅の申し込みに対応する西宮市職員

死者・行方不明五千人以上、二万六千人を越す負傷者、倒壊家屋約十五万五千件、避難住民約三十万人に及ぶ大被害をもたらした阪神大震災。被災地では、全国から義援金、人的救援・物資等をつけて、救援と復旧に懸命な努力が続けられています。兵庫自治労連は、組合員八人の尊い犠牲を出すなかで、兵庫の仲間たちは自らの家も

大きな被害にあつた中、家族を避難させ、直ちに職場へ駆けつけ、不眠不休の救助・復旧活動にあつています。住民の命と安全、財産を守るために、献身的な救済、復旧にあたる兵庫自治労連の仲間たちは、全国からの温かい激励と支援に感謝をしながら奮闘しています。

引き続きのご支援を

私たちは復興に頑張つてます 全国の皆さん春闘で成果を

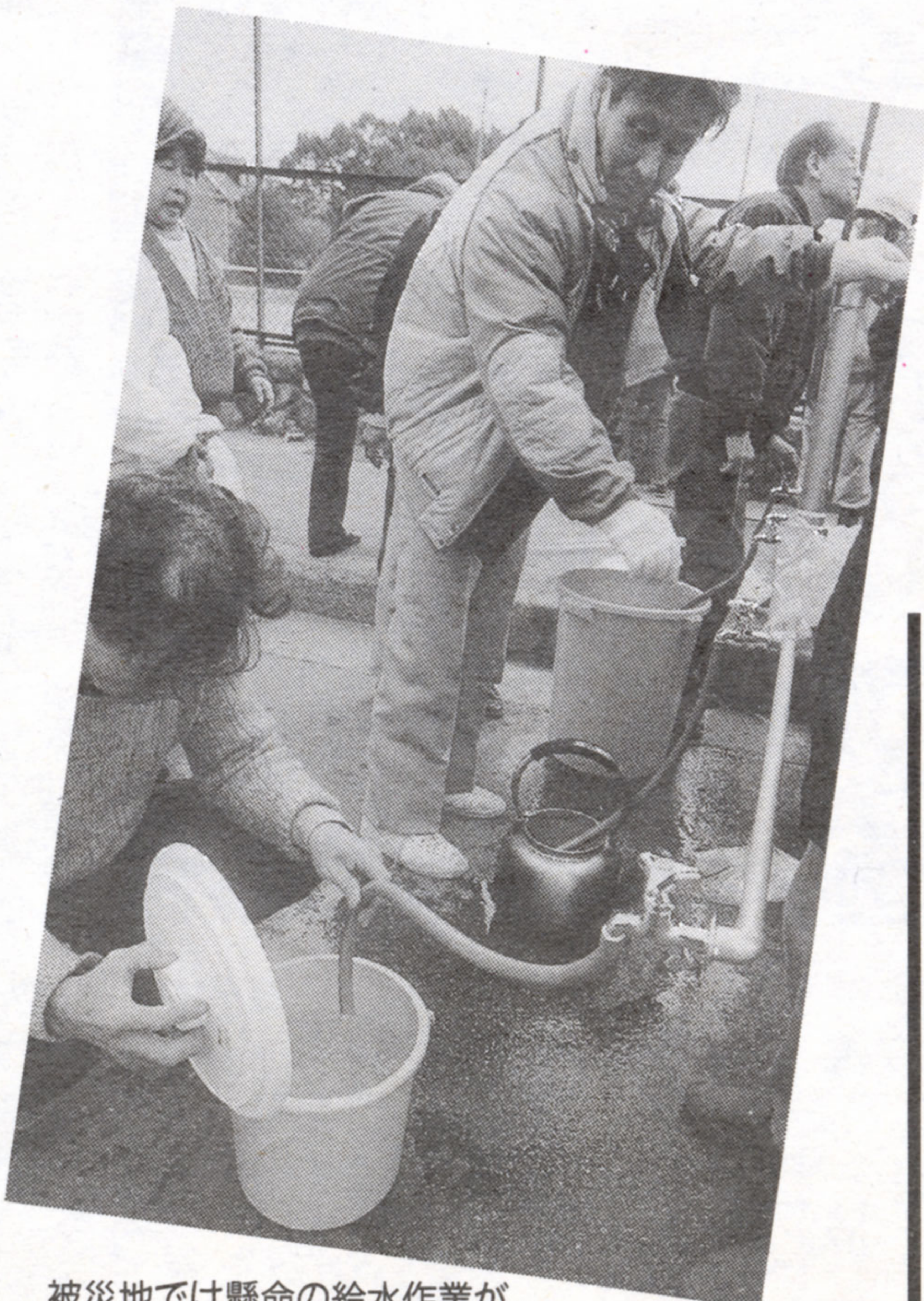
兵庫自治労連

被災者救済を 最優先に

地震発生から三日間、ぶっ通しで水道復旧にかかる中で、単組との連絡確認にあたり一九日から自治労連

現地对策本部事務局長として奮闘する兵庫自治労連の布施書記長。当日は七時に職場へ駆けつけたが、しばらくは何もできない状態でした」と激震直後の模様を語ったあと「自治労連がい

による徹底、②土日も返上し終日災害復旧従事する職員への健康管理対応、③全国からの応援職員の派遣要請など五項目を市長に申し入れ、「職員勤務体制の整備」を当局に約束させ、長期化する救援復興にむけた体制をつくりつつあります。



被災地では懸命の給水作業が続けられている

命と安全を守る 行政が試された

西宮市では死者・行方不明者が一千人を超し、市内百八十二ヶ所の避難所の対応、一刻も早いライフラインの復旧、住居・食料・営業などの確保、再開などに不安を抱く被災者の要望に、市職員は懸命にこたえています。こうした中で西宮市職労は、当局に対して、緊急避難的対応にとどまらない災害復旧策として、①対策本部の決定事項の文書

復興再建へ 全国から運動を

川西市職は、連日組合ニュースで市災害対策本部の決定事項を職員に知らせ、災害対策本部から喜ばれています。また、市民には生活再建に必要な情報を集めて掲載した「市民新聞」を、大阪、京都自治労連の協力を得ながら発行、配布に取り組んでいます。また、阪神水道や被災のひどい芦屋市職労、芦屋現業労組など自治労連単組の組合員も日夜を問わず全力で奮闘しています。
兵庫自治労連の畦布委員長は「非常事態のなかで、住民のいのちと安全を守る自治体行政が試された。被災者への献身的な救援は、自治体労働者の鏡です。これも職場に労働組合を、住民のための行政をという自治労連の存在が大災害でのなかで生きました。自治労連があつて本当によかった」と救援で忙殺される中で語ってくれます。

布施書記長は「春闘、地方選挙で職場・地域でがんばっている自治労連の全国支援に心から感謝しています。わたしたちはこの温かい励ましにこたえて全力でがんばります。春闘での要求前進と震災復興に住民とともにたたかいます」と決意を語ります。

兵庫自治労連と現地对策本部は「私たちは災害に負けずがんばります。国や自治体に復興再建に必要な制度の創設と実施を求める運動を要請してください」と全国に呼びかけます。